

◆ 2012年 1月 27日 教授会 藤嶋准教授が自分の担当科目を本人に断りもなく
カリキュラム委員会が池島カリキュラム委員長もつことを決めたことに危惧を表明

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
		井形	*** はい、どうぞ	1
		藤嶋	前回、学部長の議論を・・・(聞き取り不可)・・・ 私は、あの、来年度の自分の担当科目の * いこうでいくと申しました。・・・(記述困難)・・・ そして、今、あの、いわゆる今回配られている * 経営学科所属教員科目対象 *** については、 それはその、教授会で決定されていないということを *** いただけませんか。	2
		騒然	*** (記述不可) ***	3
1分5秒		北村	あの、言うときますけど、決定してますけれども、 あの、*** においても変わらないので *** 採用科目のところだけで、***	4
		騒然	*** (記述不可) ***	5
		井形	前回議論をして、いろいろこう問題にもならずと、議論をした形で	6
4分18秒		吉井	ちよつと意見。	7
		井形	はい	8
		吉井	あのー、こういう情報は合意がとれたような、エー、意見が今おっしゃいましたが、彼が質問しているのは そうじゃないような、えー、ニュアンスを感じます。それが、今、私がいいたい言いたいのはどういうことか という、私は多分経営系に属しているんだろうと思いますが、そのー、 あなたがそういうプランを作ろうとしているというふうに今おっしゃいますが、それは特定の方で意見を 作っているに過ぎなくて我々の意見をそのどのように聞いているのかという汲み取り作業をです、 えー、やったださらないといけないだろうと、 それからさっき言いましたけれども、そのー、いわゆるうちの大学ものすごい赤字(注:不良債権の購入の ことを指す)をかかえているちゆうことがありますから、本当に委員のかたがおられるんだから、採用人事 でも、僕は民間企業出身ですから採用すべきかどうか、ということは、そのー、あなたは原価、いわゆる見 積もり原価計算をやったことが多分なさそうに思いますが、えー、一応100万であればいろんないれるとそ の倍ぐらい人件費かかっちゃうんですよ。ということは1000万の人をやると2000万ぐらいの人件費がか かっている訳です。で、それで何年間お勤めいただく訳ですから、ということは今のうちの大学はものすご い、そのー、えー、リスクな状況に負債をかかえているということを知っておられて今採用人事を進めて おられる、それを、そうだろうと思って私も了解しながら、えー、可とか否を、えー、その、した訳です。	9
	6分25秒	吉井	で、それ、そういうような問題と、それからさらに、えーと、林田さんなんか就職活動でいろいろ頑張っ ておられるけれども、就職が、えー、悪いのは何故だろうか、その悪いのは何故かというふうになってくると 我々が1年から4年までに学生にどれだけね、その付加価値をつける努力をしているのか、その努力をつ けるプランニングがカリキュラム委員会の委員たちの非常に大きな柱だと思えますよ。で、そのね、そ のー、柱のところをです、そのー、えー、しっかり議論して我々のそのコンセンサスを得るような、そうい うその議論をしてくださらずに、その特殊な何かというふうな議論をしていかれるのは私はおかしいと思 うのです。	10
		北村	はいはい、あのー、そういう *** 聞きたいぐらいです。***	11
		吉井	いや、僕はあなたとは大体趣旨はいつも違うんだけど、今日は合うんですか。めずらしいな、	12
		北村	*** そのね ***	13
		吉井	僕もカリキュラム委員にしてくださいよ。	14
		北村	あーはいはい	15
		吉井	僕は真面目な男やから一生懸命やるよ、	16
	7分33秒	北村	今年度の、来年度の *** 吉井さんもおっしゃるようによね、*** 経営学部二部がなくなったら5名リストラさ れることが明らかなんですよ。で、そういうことも踏まえながらね、1つ1つ大事な科目をどうされていくか ということと *** 来年度開講いただきませんということは言うとかないと ***	17
	10分11秒		*** 主に、鈴木先生、北村先生の発言に終始 ***	18

◆ 2012年 1月 27日 教授会 藤嶋准教授が自分の担当科目を本人に断りもなく
カリキュラム委員会が池島カリキュラム委員長ももつことを決めたことに危惧を表明

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
		吉井	ちょっと意見言わせてくれる。あのー、北村先生が非常に理路整然とお話されるので、私も非常に説明がうまいなということでもいつも頭が下がる思いだ、い、今あげているわけではないですよ、普通にそう思っているよ。*** ちょっと、僕はね、多分このなかで私は多分一番嫌われている男だろうと思うのですが *** それで、あのー、えーと、私が2003年からその一、名誉棄損で訴えられたり、いろんなことをやられてきているという話はしましたね、で、その一、えー、担当科目をえーこの去年の4月時点で2.5コマまで落ちた訳です。んで、それを増やすのに、えー、その一、多分そうなるだろうと思って、えー、二部の担当科目をわたしてくれとかいろいろ言うていたのですが、今回初めて10年ぶりに二部の科目を持たしていただいて、ノルマである4コマを超えた、ということで今現在この席に座っている訳です。	19
		吉井	んで、それはね、あの言いたいのは何かというとカリキュラム委員会というのは、えー、非常にそのフェアにその決めているのかどうかちゅうのが非常に疑問だったんです。んで、えー、その、カリキュラム委員会の構成メンバーのなかに、例えば、カンニングの不正処理をしたそういう教員が入っているとかね、あるいは、その一、いや、あなた笑っているけども、あなたが学部長で樋口さんが副学部長だったんでしょう。んで、その時にその一、やったその書類なんかも私今持っていますけどね、それとか、セクハラの問題とかいろんな問題が絡んでいる訳ですよ。そういう人達が私の担当科目なんかをその一、ネグレクトするとかいったようなことをやってきて今現在にきている訳ですよ。	20
	12分50秒	吉井	だから、言いたいのは何かというと、そのカリキュラム委員会というものをもう少しオープンにして、ね、んで、我々の意見を、総意をその汲みこんでいって練り上げていく、という仕事をやってほしい。それがさっき言いましたけれどもね、その一、学生が本当にあの一質が低下してきているんです。その質が低下してきておって1年と2年、3年、4年、その * の実力をみていったならば、1年、2年のほうがはるかに力があるんです。私が *** ぐらいの力があるんです。ということね、その一、1年、2年のそういうその学生が集中できる時に、その、新鮮な魅力ある教育科目を講義してあげたいなど、そういうふうなね、えー、ことも1つ気づく訳です。やってたらね、だから多くの先生方が学生の * つけたげようということで努力していると思うのでね、そういう思いを取り込みながらカリキュラム委員会というものを運営してほしい。んで、えー、パワハラメントのようなことはやめてほしい。そういうことです。	21
			池島、北村、井形らの発言 *** 記載困難 ***	22
13分43秒	13分52秒	吉井	あのさ、皆さん方言うどプレッシャーを感じるよ。彼の意見を聞こうよ。とりあえず、今、えー、学部長が意見を聞いているようにだまって聞いてほしい。	23
			北村、井形らの発言 *** 記載困難 ***	24
14分4秒	14分18秒	藤嶋	私は一貫してそのまま現実にあった *** 聞き取り困難 *** 科目の人間が集まって、そして会議をして、会議をしたらいんじゃないかということをもまず思いました。	25
			主に、藤嶋先生から、彼の理解する範囲の不安事項の説明あり	26
15分44秒	17分44秒	北村	13日にここで専任の先生6人残っていただいて初めて案を出して、いずれにしても *** はじめてですね、先生、その場でもご意見いただいたし、あの、その後も意見ください言うてその後、変わった訳ですよ。それが最終的にここへ出した案となって出てくる訳ですけど、最初、私は、あのー、大学院委員会でも申し上げたけれど、藤嶋さんは商法という名前で採用した人なんだと *** です。だから、最初採用した案は藤嶋さんの採用科目商法で *** 。だから、ご存じだと思うけれど、商法という科目のなか、範囲のなかにはね、会社法もあれば有価証 * もあれば企業取引もあるんです。でも、そこは、あの、実は議事録を全部じゃないけれど調べたら企業取引法で採用したが、その時、ここで話した時に、ああ、そうだ、藤嶋さんを採用する時については *** 思い出して、それで確かめたんです。ここへ出す前の、前の案ですけど確かめたらそうだったんです。藤嶋さんにそれを大学院委員会でも持ち出したので、あの時あなたは少なくともその1週間、自分の採用科目は商法だったという私の間違いをご存じになりながらおっしゃっていただけなかったのか、*** ニイッと笑っておられたただけなんだけれど、そこが問題のあると。でも、客観的な商法で、商法で採用したのはこの人なんです、この人は商法なんです。**	27
	17分44秒		藤嶋さん、今おっしゃっているのは来年度、池島さんも会社法をもつと、いいじゃないかと、池島さんが会社法もっていくのも、ゼミでは会社法やってんだから当たり前じゃないかと、*** たらいいじゃないかと、それで *** 科目が人気でたり、あるいは両方の科目が少なくなって1コマになったら私の科目がなくなるのをおっしゃっているのですか？	
	19分1秒	井形	*** 司会しているが、記述困難 ***	28
		北村	ちょっと待ってください。話したとして、ね、	29
		井形	はい	30

◆ 2012年 1月 27日 教授会 藤嶋准教授が自分の担当科目を本人に断りもなく
カリキュラム委員会が池島カリキュラム委員長ももつことを決めたことに危惧を表明

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
		北村	うちうちで話をした **、ぐちゃぐちゃとちっちゃなところでしたことを、それを決めたこととのようにされると嫌なので、	31
	19分16秒	井形	*** ビジ法の先生はいいんですか	32
	19分27秒	北村	全員で集まってそれぞれの意見を聞きましたよ。 聞いたうえで4年間の ***、黒田さんも僕も聞かれていますよ。あの、主幹科目も *** も聞かれていますよ。	33
		井形	*** 聞き取り不可 ***	34
	19分32秒	藤嶋	*** 決まってはおりません。	35
19分35秒	20分20秒	北村	これまで、それまで、これまで、ね、コース別教師が全員集まって、なんていうことは、遠い昔はありましたよ。 なんでそんなことを、ね、こ、学科という単位やからあなたも入るんやし、あの一、黒田さんも入るんだけど、法律教師、あの一、かくーやまさんは経営学科のほうだし、どこがそうしているのではなくてね、あの、昔はけい、けい、経済学部もあの一そうだと一緒にやっていたこともあるけれど、それももうとだえて久しい久しい、そんなことをここでね、つまりしょうせんは来年度お二人が会社法をもたれてその後2年後3年後に人数が減ってきた時にどっちに *** ということを藤嶋さんおっしゃっている訳でしょ。	36
	20分52秒	北村	ま、そんなことをね、ね、我々が *** を出している *** 授業を来年展開しようかという議論をしている時にね、せなあかんの、あと、そこを決めなければね、あなたのね、今、いま、いま ** じゃないわ、とうないせいろんけんとか ***、あの、あの時もね、吉井さんはね、そんなちっちゃい話だよという、あの、つぶやきがあって、僕はせん、せんし * れんらく ** 吉井さんの発言に、時々 ***	37
	20分55秒	吉井	僕はいつも公明正大です。 公明正大です。	38
		井形	主に、井形学部長の司会進行の様子が窺われる	39
	22分0秒	井形	*** 時間をかけてえんえんとやるのもね	40
		北村	*** ね、自分の科目のことを言うのはいいけれど、人にこれを持つなってね	41
		井形	はい	42
		吉井	ちょっと、意見言わせてくれ	43
		井形	ちょっと短めに、先生	44
22分15秒	23分8秒	吉井	ああ、わかってる、わかってる、*** ちょっとだけ意見言わせてね、*** 僕、あの、ビジネスネットワークコースかなんかのメンバーだったと思うんですが、 実はビジネスネットワークの方々と呼ばれずに決められてしまったということが僕も過去経験があるんです。 ですから、その一、僕は同じコースのメンバーなのに何故意見をき、聞かせてくれないのか、その一、仲間に入れてくれないのかなーという疑問をもったことがありました。 だから、あの、今、学部長が言うているように、その、きまっ、今決まっていなくてもいいけれど、じゃ、もう一度そのコースの方々集まってね、で、意見を交換して、んで、それで決めて教授会に持ってくるとかね、なんかそういうふうな、今、学部長が考えておられるようなことをもう一度、ちょっと、みんなが一歩退いて、えー、お決めになったらどうですか、私はそう思います。はい。	45
		藤嶋	*** 私はまずそういうふうには *** 申ししたことはありません。	46
		北村他	えっ、えっ	47
		藤嶋	それで、***	48
		北村	メールはなんですか	49
		藤嶋	メールは私が担当しますとは ***	50
		北村	*** そのメール出しますわ	51
		藤嶋	** 出してください。	52
		北村	はい	53
23分22秒	23分27秒	藤嶋	私が担当しますとは申しましたが、** とは申ししていません。	54
			*** 聞き取り不可（北村他発言） ***	55

◆ 2012年 1月 27日 教授会 藤嶋准教授が自分の担当科目を本人に断りもなく
カリキュラム委員会が池島カリキュラム委員長ももつことを決めたことに危惧を表明

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
23分30秒		藤嶋	現状どおり、えー、各時間、現在の担当科目をえー一生懸命担当することが学科の学生にとっても望ましいのではないかと申し上げた *** だけです。えー、次に、採用科目の問題ですが、あまり長くなるのでお話ししないほうがよいと思うんですが、私は *** で採用され、この時、会社法は吉垣先生、で、千葉先生がまだ *** 有価証券法をもたれ、んで、その後、よし ** 先生退職の後、私が有価証券法を持ち、その後、吉垣先生がビジネス法学科設立によって、その会社法を私に持たせ、その、商法をお持ちになっている。これらはすべて、その、在職あるいは準担当者の、その、じょういんによって、ま、なされていたもので、当然、教授会***。今回、会社法2つの開講は私にとっては、その、皆さんから見ると私はエゴイスティックな身勝手なように感じられるかもしれませんが、まず私が現在じゅんたんの対象になっているのであれば、私に対して聞かん、説明として入れ替えどうするのか *** するのか2コマにするのか、いう振り分けがしかるべきイニシアティブ ***、ところがそのような設定なくして、え、この科目担当出現というものをまず頭のなかにじゅくち、その後、人数が多いものだから、2コマ開講しましょう。職務は私でないものが担当する、という、えー、*** の流れになっております。	56
	25分12秒	井形	はい、あの、これ、	57
	25分30秒	北村	はい、あの、先生、事実と違う答え言うときます。千葉先生は憲法の先生です。有価証券法の先生ではありません。それからビジネス法学科設置の時、の文部省に届けた書類は、あなたが企業取引法で吉垣さんが会社法と ** の商法です。以上 *** 申し上げます。	58
		井形	はい、はい、あ *	59
		北村	もうこれ止めましょう。*** 2005年 *** その時に法律の調整やっていたのはあなたでしょう。	60
	25分55秒	池島	えー、僕が *** は商法で、えー、模擬講義やったのは会社法ですよ。その時はもう採用になってま *** 会社法だと思います。***	61
			*** 記述困難（井形、北村、他、発言）***	62
27分12秒		山田	あの一、議論聞いてましてね。	63
		井形	はい	64
		山田	あの一、この点は言っておいたほうがいかなと思うのは	65
		井形	はい	66
		山田	専任の先生との担当されている科目についてトレードする時はね	67
		井形	はい	68
		山田	やっぱり、ちょっと、その一、いろんな事情があるでしょうからお考えもあるでしょうけれど、まず、やっぱり、その先生にね	69
		井形	はい	70
		山田	こうしたいという	71
		井形	はい	72
		山田	お話をされてね、	73
		井形	はい	74
		山田	そのうえで次へ進んでいかれると	75
		井形	はい	76
		山田	いうことをやっぱりしっかりやるのがね	77
		井形	はい	78
		山田	我々の ** 教授会のメンバーの信頼関係維持するうえでね	79
		井形	はい	80
		山田	やっぱり、それぐらいのところは、あの一、守りあうようにしたほうがよいだろうと	81
		井形	はい、はい	82
	27分47秒	山田	これはもう、原則だろうと ***	83
			*** 記述困難（井形、池島、山田、吉井 他、発言）***	84

◆ 2012年 1月 27日 教授会 藤嶋准教授が自分の担当科目を本人に断りもなく
カリキュラム委員会が池島カリキュラム委員長ももつことを決めたことに危惧を表明

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
28分9秒	29分33秒	井形	今、ちょっと、あの一、*** 私のほうから、あの一、私、2点、あの一、これ2点目ですかね、私が責任のある、ま、カリキュラム委員長としてね、2点、あの一、もう決めていることがあるんです。つまり、わた、私は *** はどこか、あの一、科目をですね、あの一、本人の了解をとってそれを北村先生がみ、みられてね、ちょっと検査をさせるとかね、それがこういうことは一切ないようにしましょうとね。もう一件ございます。これはちょっと私、あの一、まだかなり *** こういう事態があるんです。社会環境のですね、変化で大学自体の環境に、あの一、変化する場合も多いですね。あの一、本人の科目を優先するかと思うんだけど、ただ、そういう ** がおられる場合にですよ、そうでありえない状況も、ま、これ、あの一、他大学の事例ですがありうると、ただ、その場合であってもこういうふうに、ま、事実、学部全体で話し合っ *** 。で、ちょっと、これで終わらせていただきます。それでですね、あの一、ま、今回の *** に、ま、吉井先生も含めてですが、あの一、我々 *** もう少し *** やれたらなというふうにご考えておるんです。で、*** コミュニケーション、あの一、これ、あの一、吉井先生と私、お叱り受けましたね、お前、おれと話ししたんかとか、*** んでね、*** 私も反省します。	85
29分34秒	29分50秒	吉井	あの一、ちょっとだけ言わせてくれ。いや、あの一、あなたは今学部長だから学部長の権限でもって、ね、いろんな情報収集ができる訳。あの一、あなた経営学を教えておられるんだから3現主義という言葉を知っているはずだよ、現場、現物、現実主義、現実ね、その一	86
		井形	いや、それ知らないですよ。僕	87
	30分5秒	吉井	そりゃー、問題や。で、あの一、要は、この、こういう問題があったとしたならば、その問題はどいうところから来ているのかというね、事実情報を集めて、それで、あの一、まず、あなたの根拠を固めてくれ、ね、それをまずやって、ね、ほしい。	88
		井形	はい	89
		吉井	それだけです。	90
	30分6秒	井形	はい	91